
TOKYO FM 2010年4月改編のご案内

開局40周年記念イヤーの幕開けとなる“大改編”！

平日午後帯を一新～強力なパーソナリティ陣が集結！

- ランチタイム番組に女性ソロアーティスト・**LOVE**を、本格的FMパーソナリティに抜擢！
- 深夜のラジオスター・**やまだひさし**、ラジオのゴールデンタイム平日午後の“顔”に！
- 人気実力ともに、若者の間で話題沸騰中！ **ロッチ**、**パンクブーブー**、**NON STYLE**、**しずる**を擁した、渋谷スペイン坂スタジオ番組が始動！
- アフター5の新習慣・平日ナイトラン応援番組に、スポーツ万能 **吉澤ひとみ**を起用！
- 音楽DL世代に送る次世代音楽番組には、女優・**高山都**、モデル・**紗羅マリー**！
- 土曜日の看板カウントダウン番組に、女優・**鈴木杏**、俳優・**中野裕太**を起用！
- 日曜日に、女優・**長谷川京子**、俳優・**長塚圭史**主演の朗読ラジオドラマ！
- その他、**前田敦子**(AKB48)、**森三中**、**本上まなみ**、**内山理名**などがパーソナリティをつとめる新番組もスタート！

TOKYO FMでは、2010年4月1日より、主に平日ワイドプログラムを中心とした大規模な番組改編を行います。当社は、「アースコンシャス～地球を愛し、感じるこころ」と「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながるこころ」という二つのステーションキャンペーンを象徴するコミュニケーションキャッチとして、「80. Love」(エイティー・ポイント・ラブ)を採用しております。この理念をより具体化・拡大化させることを今回の番組改編の最大の目的とし、春の改編キャッチに『POINT LOVE ACTION』(ポイント・ラブ・アクション)を掲げ、多数の新番組をスタートいたします。

まず、本年4月26日(月)、TOKYO FMは開局40周年を迎えます。この新たな歴史を刻む節目の年の幕開けとなる4月番組改編において、今一度ラジオの原点ともいえるリスナーとパーソナリティの、一対一の心の絆作りに重点を置き、求心力ある個性的なパーソナリティ陣を起用しました。

さらに、メディア環境が大きく転換期を迎えている中で、昨年12月より当社が先んじて実証実験としてスタートさせ好評を頂いているiPhoneでTOKYO FMが聴ける無料アプリケーションサービスや、今月15日よりパソコンでもラジオが無料で楽しめるIPサイマルラジオ“radiko”の実用化試験配信も始まり、ラジオの聴取環境が急激に拡大し、若年層にとってはラジオをニューメディアとして接触する絶好の機会とも言えます。こういった新しい聴取スタイルの変化にも着目し、当社のメインターゲットであるM1F1層の生活シーンや価値観において、真に支持される出演者、コンテンツをラインナップいたしました。

なお、今回の4月番組改編に伴う、改編率は52%です。次頁より今回の改編の主な新番組の紹介をいたします。

**ギターとマイクで愛を届けるアーティスト“LOVE”がランチタイムに！
六本木ミッドタウン発、あなたをアップデートする音楽&トピック満載！**

『LOVE CONNECTION』（ラブ・コネクション）

放送時間：月曜日～金曜日 11:30～13:00

放送形式：TOKYO FM六本木ミッドタウンスタジオから公開生放送

出演者：LOVE(ラブ)

東の間の自分時間、午後への活力をチャージする時間であるランチタイムに、六本木のミッドタウンスタジオからビビッドな都心のムーブメントを感じながら、「80. Love」の思いを込めて音楽による心のつながりを発信していきます。新パーソナリティには、昨年4月～12月までの間TOKYO FM『中村正人の夜は庭イヂリ』のアシスタントを務め、DREAMS COME TRUEの中村正人との軽妙なトークで人気を博したシンガーソングライターの“LOVE”(ラブ)を起用します。

アーティストならではの音楽観に基づくレコメンデーションで、流行だけにはとどまらないスタンダードナンバーやエバーグリーンサウンドなど、「良質で発見のある音楽」をお届けしていきます。

番組では、TwitterやiTunes、iPhoneでTOKYO FMを聴くことができる「iPhoneアプリ」や、パソコンでラジオが聴ける「radiko」など、2010年型のフレームを駆使しながら、リスナーとその時折の気分や情報を交換しながら、毎日を少しずつアップデートしていくことを目指していきます。また当番組では、人気女性雑誌『FRAU』とのコラボレーションによる誌面連動コーナーも設置。新しいクロスメディアの形を開発していきます。

【LOVE プロフィール】



70's フォークや 90's オルタナティブロック他、多彩な音楽を背景に持ち、アコースティックギターの音色を愛す。自身で作詞作曲を手がける、確かな歌唱力とオリジナルな表現力を持つボーカリスト。

身近なテーマほど普遍的に、大きなテーマほど身近に感じられるように。そんな音楽で多くの人との時間をつないでいくアーティスト、それが LOVE。YOKO ONO, Joni Mitchell, 間寛平, 手塚治虫など、独自の観点から世の中やお茶の間に平和を提示、表現し、特異なスタンスを築いた人々を敬愛する。

<影響を受けた音楽>

Joni Mitchell / Laura Nyro / Tori Amos / Sarah McLachlan / Ben Harper / Nirvana / Red Hot Chili Peppers / Beck ...and more

<敬愛する人>

YOKO ONO / Joni Mitchell / 間寛平 / 手塚治虫

TFMの“午後の顔”に、深夜のラジオモンスター・やまだひさし登場！ ウソのようなホントの、“ラジオの脳内革命”・・・はじめます！

『シナプス』

放送時間：月曜日～木曜日 13:00～16:00

放送形式：TOKYO FMアースギャラリーより生放送

出演者：やまだひさし

「ラジオはシナプスです。」—この番組は毎回この言葉で始まります。シナプスとは<想像>と<創造>をつかさどる脳の神経細胞をつなぐインターフェイス部分。つまりシナプスがないと脳細胞は機能しなくなります。本番組はリスナーのシナプス役となり、音声メディアの原点とも言うべき、イメージすることの大切さや楽しさを提案していきます。

パーソナリティは、約10年に渡りTOKYO FM/JFNの夜帯でオンエアし続けるモンスター番組『ラジアンリミテッド』～『ラジアンリミテッドDX』のパーソナリティを務めたやまだひさし。若年層の支持を集め続け、第37回ギャラクシー賞ラジオ部門DJパーソナリティ賞受賞、環境省の「うちエコ！」特命大使任命など輝かしい功績を残し、名実ともにTOKYO FMの看板パーソナリティになったやまだひさしが、新たなステージとして午後のワイド番組に登場。得意のトークで、そして世の中の動きや心理変化などをタイムリーに伝えることで、働くOL・サラリーマンたちの脳に刺激を与えます。

また、日本の社会的課題である「農業」について、食糧自給率の向上、安全安心という方向性をベースにもちながら、職業として、自然との共生として、生き方として、夢とロマンのある「農業」への意識醸成を追求する新企画を投入。さらに、就学前の子供に音声放送の楽しさを体験させ、イメージ豊かな子供の育成に寄与し、F1層の母親と子供が共に楽しむことができる「朗読」企画を投入。このように社会的な意義を明確にしながら、やまだひさしの2WAYコミュニケーション能力で楽しく聴くことができる新型社会派企画を投入し、新たなラジオリスナーの獲得を目指していきます。

【やまだひさし プロフィール】



北海道出身、ラジオDJ、ナレーター。

TOKYO FM/JFN系列全国38局ネットプログラム「やまだひさしのラジアンリミテッドDX」のメインパーソナリティ（2010年3月現在）。2000年5月に第37回ギャラクシー賞ラジオ部門DJパーソナリティ賞受賞。ラジオ・テレビ番組ナビゲーター、ナレーション、映画の吹き替え、声優、MCなど精力的に活動。また環境問題にも積極的に取り組み、環境省主催のエコと音楽が融合したライブイベント「Re-Style LIVE」の総合プロデュースも、第1回開催の2003年より担当。

・環境省主催「Re-Style LIVE VOL.1～5」総合プロデュース

・「我が家の環境大臣任命」（'05年6月）

・「うちエコ！」特命大使任命（'08年1月）

<資格取得・認証等>

・二級小型船舶操縦士取得（'03年3月）

・日本ベジタブル&フルーツジュニアマイスター取得（'05年11月）

・第1回目エコ検定（エコピープル）取得（'06年11月）

・北海道の方言「がっつり」の伝道師として表記（三省堂提供「デイリー新語辞典+α」）

**夕方4時！話題の4組がSHIBUYAムーブメントを徹底リサーチ！
渋谷スペイン坂スタジオから生まれる、新たなRADIO伝説がここに！**

『4ROOMS』（フォールームス）

放送時間：月曜日～木曜日 16:00～19:00

放送形式：TOKYO FM渋谷スペイン坂スタジオより公開生放送

出演者：（月）ロッチ、（火）パンクブーブー、（水）NON STYLE、（木）しずる
（月）～（木）Chigusa<秘書・ナビゲーター>

若者カルチャーの源流タウン・渋谷を舞台に繰り広げる、全く新しいRADIO SHOWが誕生！その名も『4ROOMS』。パーソナリティをつとめるのは、今ターゲット層に絶大な人気を集める話題の4組のエンターティナーたち・・・「ロッチ」、「パンクブーブー」、「NON STYLE」、「しずる」が曜日別に登場。月曜から木曜の通しナビゲーターは、女性DJの「Chigusa」が担当します。

番組は探偵事務所と化し、若者の間で今流行りのモノ・人・音楽から、まだ誰にも注目されていないけど気になるウワサまで、日替わりの“調査依頼”を3時間かけて徹底究明。パーソナリティとリスナーがいわば探偵となり、クチコミ・目撃談・真実・提案などを随時紹介。エンディングでは「4ROOMS調べ」による“調査報告”を発表。笑えてタメになる、リサーチ（調査）&アクション（体感）&シェア（プレゼン）する“調査バラエティ”プログラムです。平日の夕方帯、渋谷スペイン坂スタジオ発、ラジオ界の新たなムーブメントを創出していきます。

【4ROOMSパーソナリティ プロフィール】



ロッチ（月曜日）

コカドケンタロウ（左）1978年8月8日生まれ
中岡創一（右）1977年12月8日生まれ



パンクブーブー（火曜日）

佐藤哲夫（左）1976年4月3日生まれ
黒瀬 純（右）1975年5月8日生まれ



NON STYLE（水曜日）

石田 明（左）1980年2月20日生まれ
井上祐介（右）1980年3月1日生まれ



しずる（木曜日）

池田一真（左）1984年1月17日生まれ
村上 純（右）1981年1月14日生まれ



**月曜～木曜ナビゲーター（4ROOMS探偵事務所秘書）
Chigusa（チグサ）**

1980年9月13日生まれ。米国カリフォルニア州ロサンゼルス出身。国際基督教大学教養学部卒。英語を操るバイリンガルDJ。TOKYO FMでは2008年4月～2010年3月まで、平日昼ワイド『DIARY』パーソナリティを担当。番組唯一の女性、そして月曜～木曜の全曜日の任務遂行する“秘書”を務める。

空前のランニングブーム！皇居ランの聖地半蔵門TOKYO FM発！ UPテンポサウンドと今日一日のニュースで“平日ナイトラン”を応援！

『JOGLIS +』（ジョグリス・プラス）

放送時間：月曜日～木曜日 19:00～20:00

放送形式：TOKYO FMアースギャラリーより生放送

出演者：（月）（水）（木）浅利そのみ<TOKYO FMアナウンサー>、（火）吉澤ひとみ

“半蔵門を、音楽とランナーの街に！” 2009年11月、皇居から徒歩0分・半蔵門TOKYO FMの地に、「半蔵門ランナーズサテライト・JOGLIS」(※走る「JOG」+聴く「LISTEN」の造語)がオープン。そして、ランニングと放送の新たな融合スタイルとして、アフター5の新習慣“平日ナイトラン”ブームに着目し、TOKYO FMは月曜から木曜の夜7時からの1時間、JOGLISと連動したナイトランナーターゲットの新番組を編成し、名実ともに皇居ナイトランのブームアップを築いていきます。パーソナリティは、日曜早朝番組『JOGLIS SUNDAY』も担当するTOKYO FMアナウンサー・浅利そのみに加え、モーニング娘。の元メンバーでスポーツ全般を得意とする吉澤ひとみを迎えます。ランニングにぴったりの選曲と、今日一日の動きが分かるニュースコーナーを設け、走りながら音楽を楽しむ&今日一日を振り返るといった、新たな聴取スタイルの提唱を図っていきます。

【浅利そのみ プロフィール】



1980年8月28日生まれ、B型、山梨県出身。

TOKYO FM アナウンサー。

03年、山梨のFM局にアナウンサーとして入社し、およそ5年間勤務。

朝の情報番組(毎週水～金曜日6時～10時)のパーソナリティを3年間担当。09年、TOKYO FMに入社。

興味があることは、まず行動してみるというのが信条。学生時代は、日本をはじめ、コソボやフィリピン、インド、オーストラリアなどでボランティア活動を行い、実際に自分の五感で物事を感じることの大切さを学ぶ。

現在は、主に報道デスクとして日々のニュースを伝えながら、取材・編集とスタジオを飛び回る。スポーツ、旅を愛し、そこで出会う人とのやりとりを自分の糧とする。

【吉澤ひとみ プロフィール】



1985年4月12日生まれ、O型、埼玉県出身。

2000年 モーニング娘。4期メンバーとして「ハッピーサマーウェディング」でデビュー。

在籍中はプッチモニなど数々のユニット活動も精力的に行う。

フットサルチーム：Gatas Brilhantes H.P.キャプテンやモーニング娘。4代目リーダーも務める。

07年5月7年間在籍したモーニング娘。を卒業。

現在は石川梨華との音楽ユニットHUNGRY&ANGRYで、国内だけでなく、海外でも認められる活動を行う。スポーツ、バラエティー、舞台など、活動の幅を広げ活躍中。

【特技】スポーツ全般

特にフットサル、バレーボール、ジョギング、ロードバイク、スキューバーダイビング(ライセンス所持)



【半蔵門ランナーズサテライトJOGLIS】・・・昨年11月23日、TOKYO FMとアシックスのコラボレーションによりオープンしたランナーの為のシャワー・ロッカー施設(TOKYO FMの地下1階)。皇居から至近とあり、平日・週末ともに皇居ランを楽しむ多くのランナーたちが集まる。

**21世紀の音楽シーンを彩る全ての才能の登竜門！
チョイ先未来の音楽を先どり、最新音楽コンテンツ番組が誕生！！**

『RADIO DRAGON』（レディオ・ドラゴン）

放送時間：月曜日～木曜日 20:00～21:55

放送形式：TOKYO FM アースギャラリーより生放送

出演者：（月）（火）高山都、（水）（木）紗羅マリー

音楽フェスやライブ会場に積極的に足を運び、日常的に携帯で音楽情報をチェックして着うたフルをダウンロードする、またネット媒体をたくみに操る“音楽的好奇心”旺盛な10代後半から20代前半の男女ターゲットに向けた音楽エンターテインメント番組を編成します。パーソナリティには、女優の「高山都」と、モデルの「紗羅マリー」を曜日別に起用。番組では独自のネットワークを駆使し、メジャーデビュー直前直後の新人アーティストを、リスナーと一緒に盛り上げていく番組目指します。

また、番組発のライブイベントを定期的開催し、フリーペーパーやSNSサイト等の外部媒体とも連携し、東京型ライブフェスティバルも実施を予定しています。

さらに当番組では、「KDDI」との共同制作を図り、auの音楽ポータルサイト「LISMO」にて様々なエンターテインメントサービスの展開を予定しております。

【高山都 プロフィール】



モデル出身、『ガリレオ』や『ルーキーズ』といった人気ドラマにも出演する女優でありながら、年間に自ら足を運ぶLIVEの本数はなんと80本以上。とにかくロックを愛する27歳。

音楽を伝えていく仕事がしたい！というモチベーションも高く、ミュージシャンとの交流も深い。

【紗羅マリー プロフィール】



本業は『VIVI』や東京ガールズコレクションなどで活躍するモデル。スペースシャワーTVでも音楽番組を担当し、幅広いジャンルの音楽を愛する23歳。

2010年4月からは自らも歌手デビューすることが決まっており、更に音楽シーンへの進出が決まっている。

平日の深夜も刷新！大人向け新ワイド、やまだひさしの新深夜ワイド！

『扉 -TO VILLA-』（トビラ）

放送時間：月曜日～木曜日 25:00～28:00

放送形式：TOKYO FMアースギャラリーより生放送（※水曜日はFM大阪より生放送）

出演者：（月）堀内貴之、（火）小川もこ、（水）RIO、（木）スペシャル・<ナビゲーター>山内トモコ

午前零時から始まる『JET STREAM』が作り出す、“大人の時空間”を引き継ぐ番組がスタートします。文字通り、新しい朝に向けての『扉』、新しい明日への架け橋となるプログラムです。

名曲として今に残る70年代ポップス、ロックの力のある楽曲を中心に、おさえながら、JAZZ、クラシック、ボサノバ、タンゴ、カンツォーネなど世の中を支える中核世代が享受してきた豊かな楽曲を、FMならではの幅と奥行きのある選曲でお楽しみいただきます。それと共に、現代の大人たちが欲する“大人の嗜み”や、“大人の教養”など人生に豊かさと潤いをもたらす情報をお届けします。

新番組『扉』が考える“大人”の概念は、ある年齢や世代だけに限定したものではありません。50代、60代以上の人たちには、「そう、これがFMだったね」と同じ感覚を共有してもらえ、40代より若い世代の人たちには、「そうか、これがFMなんだ」と歴史あるメディアを改めて新鮮に感じてもらう。あらゆる世代に本物のFMを。それが、新番組『扉』の3時間です。

『やまだひさしのラジアンリミテッドF』

放送時間：金曜日 25:00～29:00

放送形式：TOKYO FMアースギャラリーより生放送

出演者：やまだひさし

2010年4月、JFNの看板DJとして成長したやまだひさしを旗手に、番組とリスナーの絆を深める企画を満載して、『ラジアンリミテッドF』は、第3期黄金期を迎えます。番組のキーワードは、「深・伸・感」です。

（深）とことん深いトーク、深い内容であること。

（伸）とことんリスナーと伸く時間を共有すること。※ここでは伸く（ナガク）と読みませます。

（感）とことん新しい感性を創造する存在であること。

基本的に番組は深夜生放送の特性でもある2WAYやタイムリーなネタ等をターゲット層に向けて発信しますが、特に今回の改訂の重要点は番組とのつながり感です。ラジオの本道は人との密なコミュニケーションにあるので、「音」や「声」のメディアであるラジオ業界とリスナーとはもっともっと密な関係を築けるはず。ワイド感たっぷりラジオの特性を生かした番組となります。

TOKYO FM土曜日の看板“カウントダウン”番組もリニューアル！

『DHC COUNTDOWN jp』

放送時間：土曜日 13:00～13:55

放送形式：TOKYO FM渋谷スペイン坂スタジオより生放送

出演者：荘口彰久、鈴木杏



メインパーソナリティー荘口彰久に加えて、新たにパーソナリティーに加わるのは、女優にして、生粋のMUSIC LOVERである鈴木杏。アーティストとの繋がりも数多く持ち、ライブやフェスにも頻繁に足を運ぶ、期待の若手女優です。もちろんラジオスキルの高さはお墨付きです。

また、番組名も『DHC COUNTDOWN jp』にリニューアル。“jp”とは、JPOPシーンの“POINT(ツボ)”の略。地上は最大規模のラジオネットワークを誇るTOKYO FMとJF38局が網羅するオリジナルリアルチャートでTOP10 ランキングをカウントダウン！さらに注目アルバムや、ブレイク前夜の注目曲、音楽専門家によるチャート分析も！JPOPシーンの“今”がわかる55分です。

『McDonald's SOUND IN MY LIFE』

放送時間：土曜日 14:00～14:55

放送形式：TOKYO FM渋谷スペイン坂スタジオより生放送

出演者：小林克也



毎週様々な旬なゲストを迎え、ゲストの思い出の年にタイムスリップします。その時代に刻まれた音楽、ニュース、カルチャーを紐解き、リスナーの「音楽のあるライフスタイル」をナビゲートしていく1時間。

生活にかかせない音楽を通して、リスナーの生活の一部となるような番組です。

『コスモ ポップス ベスト10』

放送時間：土曜日 15:00～15:30

放送形式：TOKYO FMミッドタウンスタジオより生放送

出演者：中野裕太



“世界の音楽と、そのアーティストを深く理解する事で、自分の想像の枠を超えた音楽の素晴らしさに出会い、それによって、自分の世界をも広げて行こう”。

それが新たな『コスモ ポップス ベスト10』からのメッセージです。海外アーティストの存在を、より身近に感じさせる事で、新たな“洋楽の魅力”の“気づき”を提案していきます。そのアーティストの背景や生い立ち、人生ドラマ、楽曲の歌詞の意味、時にはそのアーティストを尊敬する日本のミュージシャンからのコメント等も交え、海外アーティストの“人物像”を魅力的に浮き彫りにして行きます。

新パーソナリティには、バラエティーからモデル、俳優までこなし、5ヶ国語をあやつることで話題の中野裕太を起用します。

旬の顔、話題の顔ぶれも、続々レギュラー番組がスタート！

『前田敦子のHEART SONGS』

放送時間：月曜日～木曜日 21:50～21:55 (「RADIO DRAGON」内)

出演者：前田敦子 (AKB48)



人気沸騰中の「AKB48」チームAメンバーの前田敦子がパーソナリティを務める、月曜から木曜の5分ベルト番組。忙しい仕事の合間を縫って音楽に浸っている彼女が、「いま心の中に響いている楽曲」を、毎日お届けします。

※「RADIO DRAGON」には、その他日替わりで、9mm Parabellum Bullet、GRAN RODEO、達瑯(ムック)、清春なども登場します。

『MUSE Beauty Charge

～Passoハナ女子大学RADIO SEMINAR～』

放送時間：土曜日 10:00～10:25

出演者：森三中



お笑い界の「MUSE」3人組として、成功を手にしている「森三中」が、この番組を通して、“心”(女性として内面の輝きをブラッシュアップする女子力)・“技”(話術・立ち振る舞いなど実践的的女子力)・“体”(男を立てる、女を輝かせるABC的女子力)を磨き、お笑いの枠を超え、真の「MUSE」として成長していきます。「森三中」の目線を通して素敵なお大人の女性に必要なエッセンスを取り上げ、学び、リスナーとともに考えていく番組です。

『メグミルク presents 陽だまりハンモック』

放送時間：土曜日 11:30～11:55

出演者：本上まなみ



週末にしたいことや、季節から感じることなど、毎週様々なテーマを基に番組を進めていきます。さらにそのテーマに関連する本をセレクトし、本から更にテーマを広げていきます。セレクトした本にまつわる本上まなみのトークや、時には著者や出版社の担当の方にゲストでお越し戴いたり、コメントを頂き、さらに深くそのテーマを掘り下げます。ピックアップする本は、普遍的なものからマニアックな専門書までジャンルはバラエティ一豊か。あるテーマを入りに、番組の最後には、どんな出口になるのでしょうか？入り口からは、想像もつかないような面白い出口に辿り着く可能性も…。本が好きで、自身でもエッセイ集や翻訳などを手がけている、本上まなみならではの視点でお届けします。

『柳家喬太郎のピロトーク』

放送時間 : 土曜日 24:00~24:30

出演者 : 柳家喬太郎



落語とラジオの共通点は「想像する余地があること」です。限られた空間の中で一人の噺家によって多様な人間関係や状況、心の機微を現わし、観客に想像する楽しさを教えてくれます。さまざまなコンテンツを通し「感じる」「知る」「暮らす」楽しさを提案していきます。

毎回時節にあったテーマを設定し、柳家喬太郎の魅力を全開にしてお届けします。そのテーマを軸にしながら小噺を導入に、番組タイトルでもある落語の枕、さらには寄席で披露される三題噺まで柳家喬太郎の持つポテンシャルに、FMラジオだからこそ加えられる音楽のエッセンスをトッピング。番組でしか聴くことのできない、新しい柳家喬太郎の世界を展開します。落語に馴染みの薄いリスナーにも分かりやすい構成になっています。

『太田胃散 presents 内山理名のSweet Life』

放送時間 : 日曜日 9:30~9:55

出演者 : 内山理名



季節を感じる食材を使って、ごちそうを作ったり、今旬なスポットへお散歩がてらお出かけしてみたり、時にはアクティブに体を動かしてみたりなど、日曜日の午前中に、残りの休日を有意義に過ごす方法を提案する番組です。週末をスウィートに過ごす方法お届けします。

『中山秀征のJAPAN RHYTHM～ジャパリズム～』

放送時間 : 金曜日 16:30~16:55

出演者 : 中山秀征



2010年4月以降、ラジオ・テレビの電波メディアで「唯一の政府広報番組」が、このTO KYO FMから発信！

大臣、政府高官、学識研究者から市民ボランティア、学生まで様々なゲストを迎えて、改革が相次ぐ日本政府の動きを、どこよりも早くダイレクトにお伝えします。パーソナリティは、自ら4人の子供の育児にも熱心に取り組む一方、テレビタレントとして大活躍中の中山秀征。政府広報番組11年のキャリアで、国の政策を分かりやすい生活者目線で紹介していきます。

週末には、ライブ番組、朗読番組といった大型プログラムも始動！

『KIRIN BEER “Good Luck”LIVE』

放送時間：土曜日 16:00～16:55

放送形式：TOKYO FM スタジオ・イリスより生放送

出演者：naoco



毎週土曜日、アーティストがあなたのために、プレミアムなライブセッションをお届けします！人生は人との出会いの数だけ豊かになるもの…。私たちにそんな出会いをもたらしてくれる場所、それはパーティーです。様々な世代、多種多様な人々が集まるパーティーの場で、人々の心を繋ぐもの、それは、ライブ音楽です！この番組では、週替わりで「今なお、歌い継がれる“名曲”を生み出した、日本を代表するミュージシャン」が次々登場。「アーティストと観客とリスナーが一体となって楽しむ、パーティー感覚のライブ」をお届けします。土曜 16 時、ラジオがとびっきりのライブを奏でます。

『DOCOMO シーソーメール』

放送時間：日曜日 22:00～22:55

放送形式：完全録音パッケージ

出演者：長谷川京子、長塚圭史

想像上の男と女の心の動きを、携帯メールという現代のツールを通して描き出す、オトナのための朗読プログラムです。女性のメールを執筆するのは、谷村志穂、演じるのは長谷川京子、男性のメールを執筆するのは、大崎善生、演じるのは長塚圭史。作家と俳優、豪華な4人の競演でお送りいたします。

この番組では、不確かな社会に揺れる心の機微や、その日みつけた小さな発見、人との出会い芽生えた感情…そんな主人公たちの日常の「気づき」を現代人のコミュニケーション・ツールの中心である携帯電話のメールで綴っていきます。女性のメールを執筆するのは、「冷えた月」「余命」などで知られる作家・谷村志穂、男性のメールを執筆するのは、「パイロットフィッシュ」「アジアタムブルー」などで知られる作家・大崎善生。2人の人気作家による往復書簡を、女優・長谷川京子と、俳優で劇作家・演出家の長塚圭史が演じます。ひそやかな男と女の携帯メールによる交換日記を、人気作家の谷村志穂・大崎善生が書き下ろし、それを当代の人気俳優が朗読します。

【シーソーメール プロフィール】



長谷川京子

1978年7月22日生まれ、千葉県出身。「CanCam」の専属モデルを経て、2000年よりテレビの世界へ。同年女優デビューし、01年「スタアの恋」で女優として本格的に活動。以降「華麗なる一族」、「SCANDAL」など話題のテレビドラマに出演。



長塚圭史

96年プロデュースユニット“阿佐ヶ谷スパイダース”を旗揚げ、作・演出・出演の三役をこなす。98年よりその活動を本格的に展開、着実に観客動員を伸ばしている。07年にはシアターコクーンへ史上最年少演出家として進出するなど、精力的に活動を展開している。